

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	三ノ輪福祉センターの管理				所管	福祉部 高齢福祉課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名 (行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] [小 柱] [施 策]			[事業開始]	平成 6 年度	
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし	[終了予定]	- 年度	
	事業対象	三ノ輪福祉センター(老人福祉施設、障害者施設、シルバーピア、三ノ輪口腔ケアセンター、駐輪場)					
	事業目的	三ノ輪福祉センターの建物共用部分及び設備の管理運営並びに保守を行い、施設の安全・安心を確保する。					
	事業内容	三ノ輪福祉センターの建物共用部分及び設備の管理運営並びに保守を行う。					
	委託の有無	一部委託	委託内容	車路管制装置、自動ドア、電気時計、ITV設備、簡易水道検査、樹木手入れの保守委託			
	補助金の有無	なし					
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度
	活動指標	開館日数	日	365	365	365	365
	成果指標						
	決算額 (単位：千円)				13,498	27,374	12,064
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			1,445	2,165	1,605
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			4,211	3,726	12,064
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			9,288	23,649	0
		総経費			14,944	29,540	13,669
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0
一般財源 (区負担額)			14,944	29,540	13,669		
前回評価から改善した事項	自動火災報知設備更新工事や各階電気錠設置工事など建物全体に関わる工事を、各施設や関係部署等との連絡・調整を密に行いながら実施し、利用者の安全の確保を図った。						
評価の視点	評価	評価の理由					
	必要性	3	福祉施設を含む複合施設の適切な維持管理のため必要な事業である。				
	効率性	3	老朽化に伴う修繕を適宜行いながら、複合施設の管理運営を効率的に行うよう努めている。				
	手段の適切性	3	各種保守点検及び清掃・衛生管理において、適切な維持管理が行われている。				
	目的達成度	3	適切な維持管理が行われており、施設の安全・安心が確保されている。				
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
施設の保守点検を適切に行い、利用者の安全・安心を確保している。今後も、各施設や関係部署との連絡調整を適切に行いながら、複合施設の管理運営に取り組んでいく。					維持		